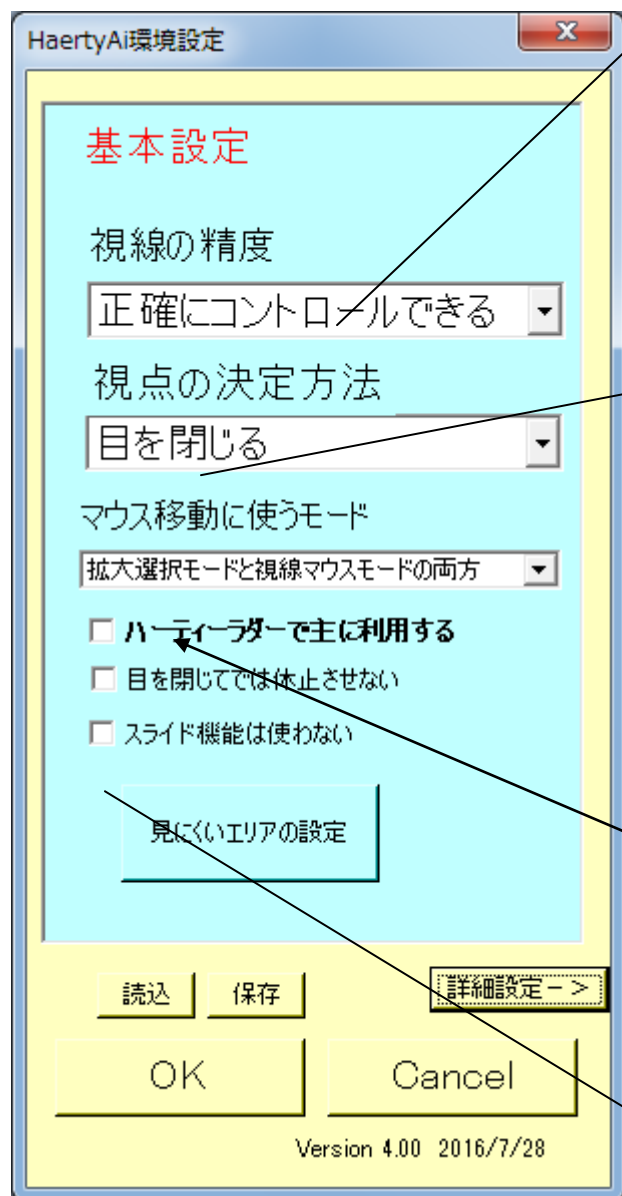


環境設定は夕焼け色のheartyAiのアイコンを実行。

ここで必要最低限の設定ができます。詳細設定を押すと、もっと詳しい項目の細かい設定をすることが出来ます。この画面で設定をすると詳細項目の設定が自動で適した値に変わりますので、詳細設定を使われた場合はご注意下さい。



正確にコントロールできる

まあまあコントロールできる。

少し視点が定まりにくい

視点が動きすぎる

の4項目から選びます。これらは詳細設定の集計数に連動しています。

決定方法

スイッチ、注視、視線ボタン、目を閉じるから選びます。

マウスボタンはお薦めしません。

マウスのボタンにすると、HeartyAiはカーソル移動だけの機能になります。

視線ボタンは、画面に大きなボタンがでてそれを見ると決定になります。i

ここにチェックしておくと、HeartyLadderの起動中はHeartyLadderしか視線では使えなく出来ます。

また、H a r t y A i を起動するとHeartyLadderも自動で起動されます。

見にくいエリアを設定してあったり、パネルが画面より大きいときスライド機能が働きますが、それを働かないようにします。

スライド機能とは



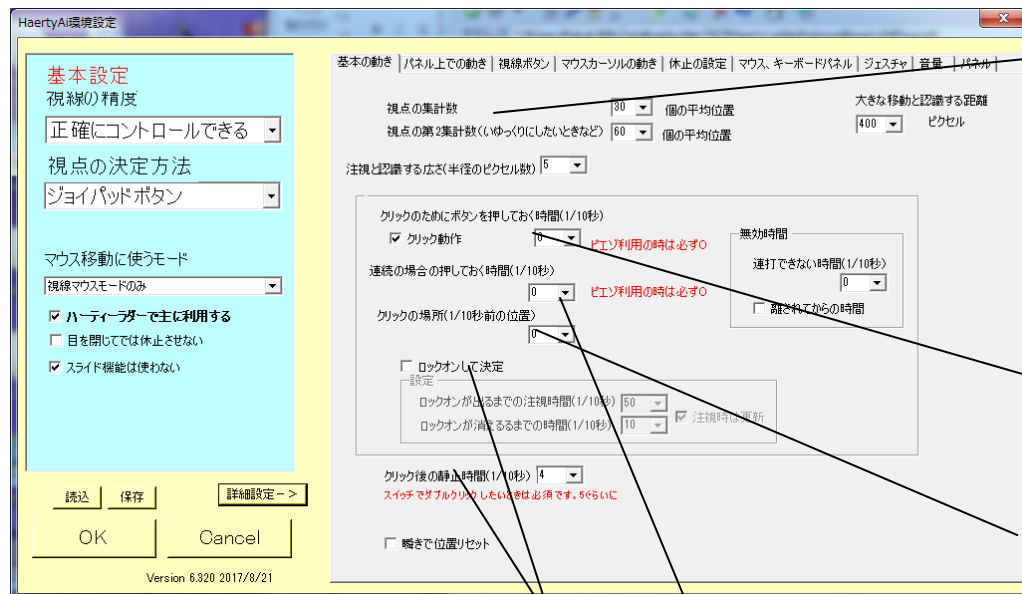
上下左右にスライドバーが表示され、そこを見ると、その部分が中央の見にくいところにスライドするという機能です。

見にくいエリアを少し大きめに設定しておくと、少しがんばってそこを見れば、見やすいところで入力できるようになっています。

これは右にパネルがスライドした状態です。

右の青いバーと下の赤いバーがスライドバーです。

たとえば青いバーを見ると左にスライドして元の位置に戻ります。



視点カーソルの動きが激しいとき、大きくします。視点が動きすぎるとき、大きくして下さい。60ぐらいで大丈夫だと思います。ただ、大きくすると遠くへの移動が重くなります。その時は、隣の「大きな移動を認識する距離」を設定してください。余り小さすぎると、ちらつきますので、300以上が良いと思います。

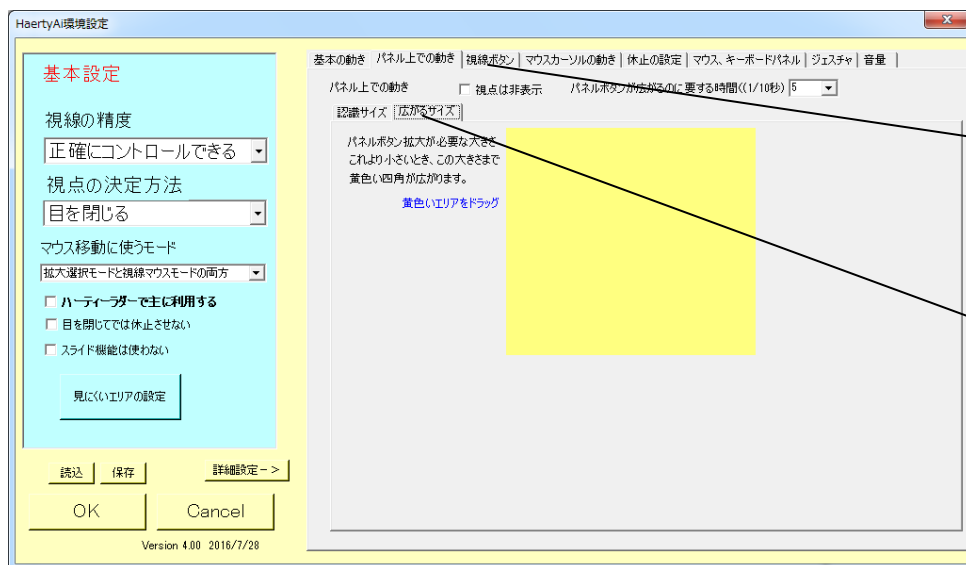
ボタンを押したり目を閉じたりを、この時間続けて初めて有効になります。すぐに止めれば入力されません。

クリックするときに、不随意運動で頭が動いてしまう場合、クリックしたちよつと前の位置をクリック位置とできます。どれくらい前かを指定します。

ボタンを離した後、ここに設定した時間カーソルがそこに留まります。これで、同じ場所を素早くクリックすることができます。ここを設定しておけば、スイッチさうさでだじ留クリックも可能です。

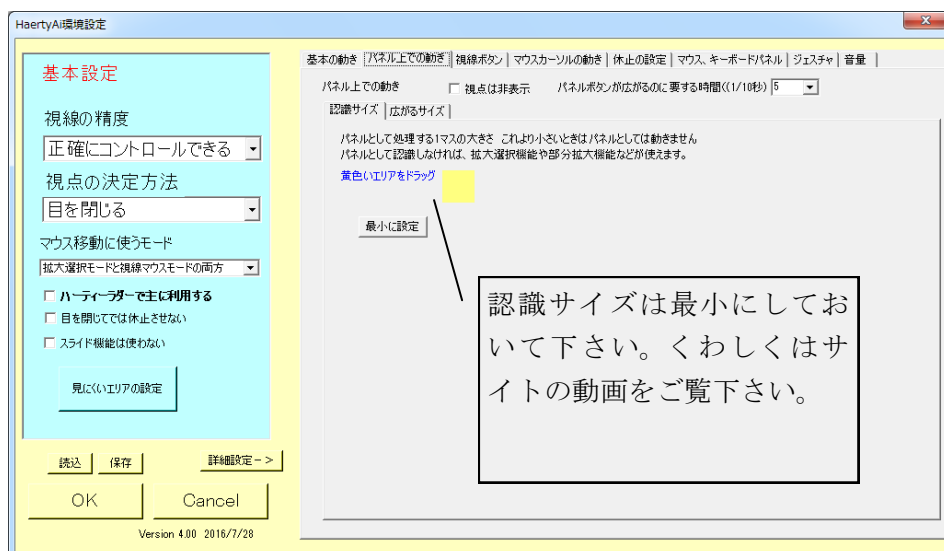
チェックを外しておくと、目を細めると視点がそこでロックされます。

ジョイパッドボタンと「目を閉じる」のとき、利用できます。ロックオンして決定するとクリックしたいところを少し注視するとそこにアンカーが置かれ指定した時間、そこに固定され、その間に決定操作をすればいいというものです。



視点があるパネルを徐々に拡大し、本来のパネルからはみ出ても良いようにします。

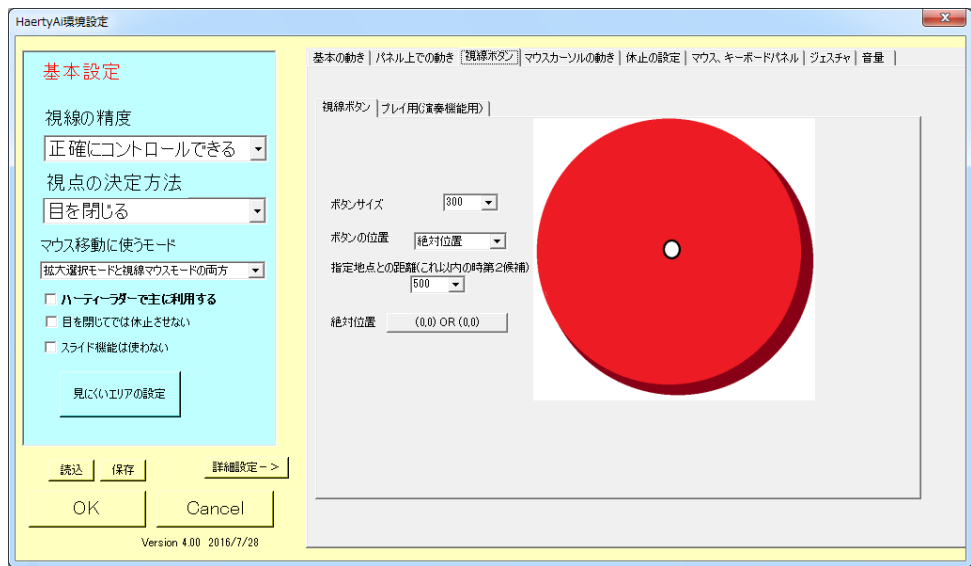
広がるサイズで黄色い枠をドラッグして大きさを指定すると、この大きさまでパネルが拡大します。



認識サイズは最小にしておいて下さい。くわしくはサイトの動画をご覧ください。

視線ボタンモードや繰り返しの停止に使う視線ボタンの設定です。

位置や大きさを設定できます。



HeartyAiのマウス移動及び操作には2つのモードがあります。

視線マウスモード

これは視線と一緒にマウスカーソルが動き、スイッチなどで蹴ってk操作をするTL、すぐにその場所で、クリックなどが実行されます。動作はシンプルなのですが、すぐに実行されるため視線が正確に動かせない場合、確実性に不安があります。

拡大選択モード

マウスカーソルは通常は止まったまま弟子。まず、視線でクリックなどをしたい場所を指定し、決定操作をします。すると、そこがズームされると共に、その位置で何をしたいかのメニューが出ます。そこで、クリックやダブルクリックなど、目的の操作を選ぶと、カーソルがその地点に移動して、クリックなどが実行されます。

ズーム中は指定ポイントは赤い★で示されています。目的のポイントと違う場合、正しい場所を何度でも指定することが出来ます。

正しい場所をちゃんと決めてからさうさを選べるので、正確にクリックなどが出来ます。

 クリック	 ポインタ移動のみ	 右クリック
 Wクリック	 ホイール操作	 Shift シフト キー
 左ボタン押す	 ESC エスケープ キー	 Ctrl コントロール キー
 ロックオン	 非表示 パネル非表示	 QUIT ズームモード 終
 キーボード パネル	 マウス パネル	 HeartyAI休止

基本設定

視線の精度
正確にコントロールできる

視点の決定方法
目を閉じる

マウス移動に使うモード
拡大選択モードと視線マウスモードの両方

☐ ハーティラダーで主に利用する

☐ 目を閉じてでは休止させない

☐ スライド機能は使わない

見にくいエリアの設定

読み

保存

詳細設定 ->

OK

Cancel

Version 4.00 2016/7/28

基本の動き | パネル上での動き | 視線ボタン | マウスカーソルの動き | 休止の設定 | マウス、キーボードパネル | ジェスチャ | 音量

サイズ
拡大選択モード
視線マウスモード

拡大率 800
スクロールボタンの幅 100 %
ズーム時のパネル 100 %

部分拡大のための注視時間(1/10秒) 8

☐ ロックオン機能を使う

☐ ホイール操作機能を使う

視線モードのど
両方使う場
あります。

休止の設定

HeartyAiを休止させるための設定です。

休止はパネルの「休止」を選んだり、休止アイコンをクリックすることで可能です。

目を閉じて休止させるときは、目を閉じておく時間時間をしてください。

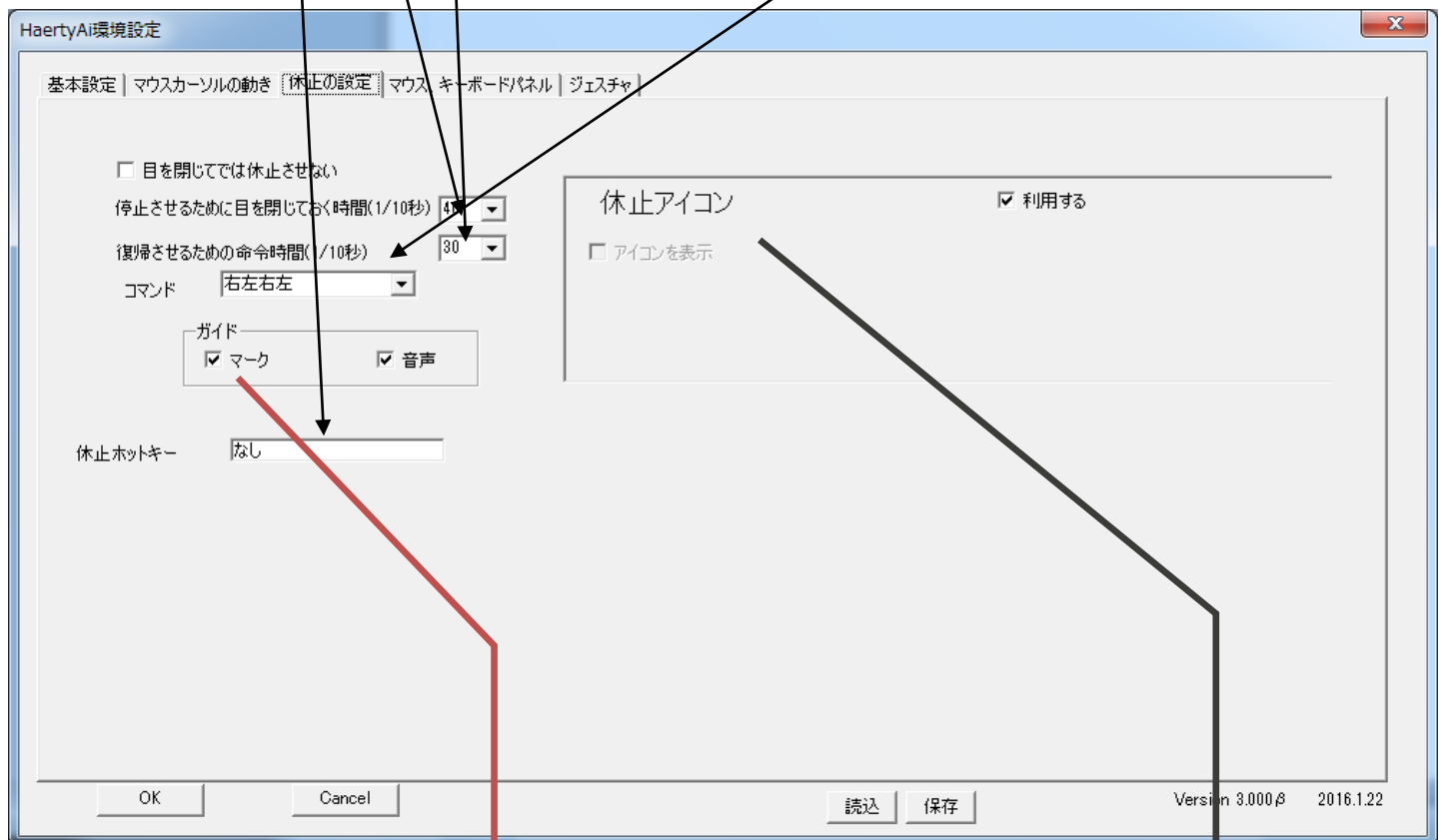
いざというときのために、休止用のホットキーを設定しておいて下さい。CTRL+f 4 など・・・。

設定は休止ホットキーの所にカーソルを出して、ホットキーにしたいキーを押します。

復帰は、休止中に表示されるアイコンをクリックして出るメニューから、復帰を選ぶか、休止ホットキーを押すかです。

利用者御自身で復帰させる場合は、復帰コマンド、「右左右左」などを視線で行います。

命令時間は50とか長めにしておいた方が良いでしょう。



復帰コマンドがわかりやすいように音とマークが利用できます。

休止アイコンを利用すれば画面に右のようなアイコンが表示されます。これを視線でクリックすれば休止になります。アイコンの左上にある赤い小さな●をクリックすると好きなところにアイコンが移動できます。また、Shiftを押しながらここを押せば、アイコンの透明度と大きさを変更できます。

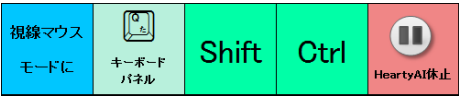
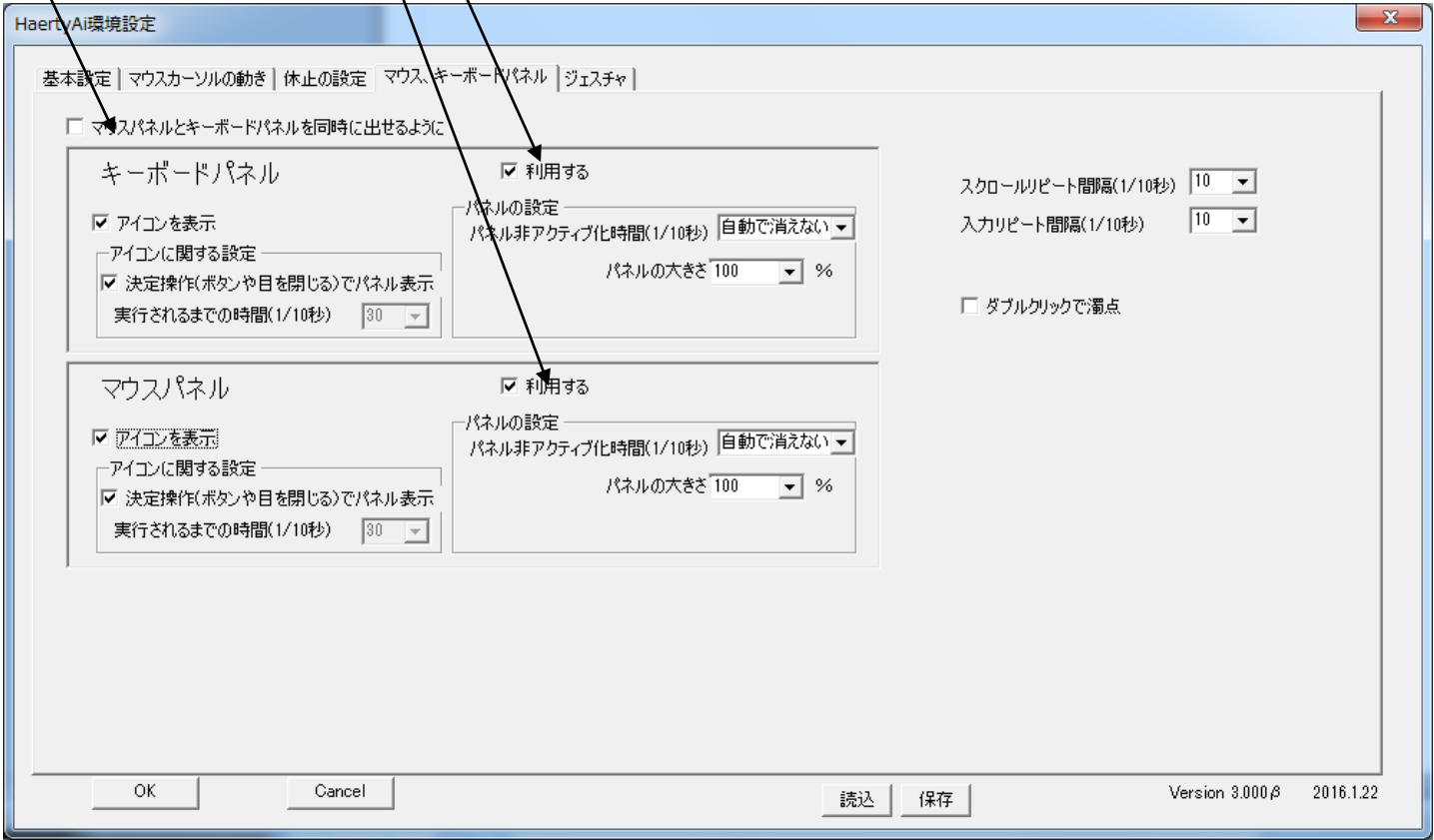
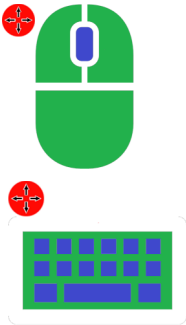


HeartyAiには文字を入力するためのスクリーンキーボードとマウス用のパネルがあります。

ここでそれぞれを「利用する」にチェックをいれると利用できます。

アイコンを利用するにすると右のようなアイコンが画面に出ます。それを押すとそれぞれのパネルが表示されます。これを視線でクリックすれば休止になります。アイコンの左上にある赤い小さな●をクリックすると好きなところにアイコンが移動できます。また、Shiftを押しながらここを押せば、アイコンの透明度と大きさを変更できます。

パネルは同時に両方表示させることも可能ですが、一方が出たら一方を消すことも可能です。



拡大選択モード時のマウスパネル

Abc	1	2	3	4	5	自動 繰返	6	7	8	9	0
カナ 変換	あ	か	さ	た	な	BS	は	ま	や	ら	わ
Esc	い	き	し	ち	に	〃小	ひ	み	ゆ	り	を
Tab	う	く	す	つ	ぬ	Space └	ふ	む	よ	る	ん
Win	え	け	せ	て	ね	Enter ↵	へ	め	ー	れ	、
全角 半角	お	こ	そ	と	の	機能	ほ	も	？	ろ	。
KB 消す	「	」	：	←	↑	↓	→	・	！	（	）

キーボードパネル



視線マウスモード時のマウスパネル

パネルには状況に応じて次の4つのアイコンが表示されます。

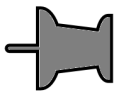


これを押すとパネルが閉じます。



これを押すとパネルを好きなところに移動できます。

s h i f tを押しておくと、パネルの大きさや透明度などを変更できます。



パネルを自動的に消すようにしている場合、消えないように出来ます。



一時的にパネルを消します。クリックやダブルクリックをすると自動でパネルが復帰します。パネルと重なった部分をクリックしたいときにご利用下さい。

マウス操作の特別な機能

ロックオン あらかじめクリックしたい場所をしておいて、決定すると視線の位置にかかわらず、そこがクリックされます。解除というエリアで決定すると、ロックオン状態は解除されます。



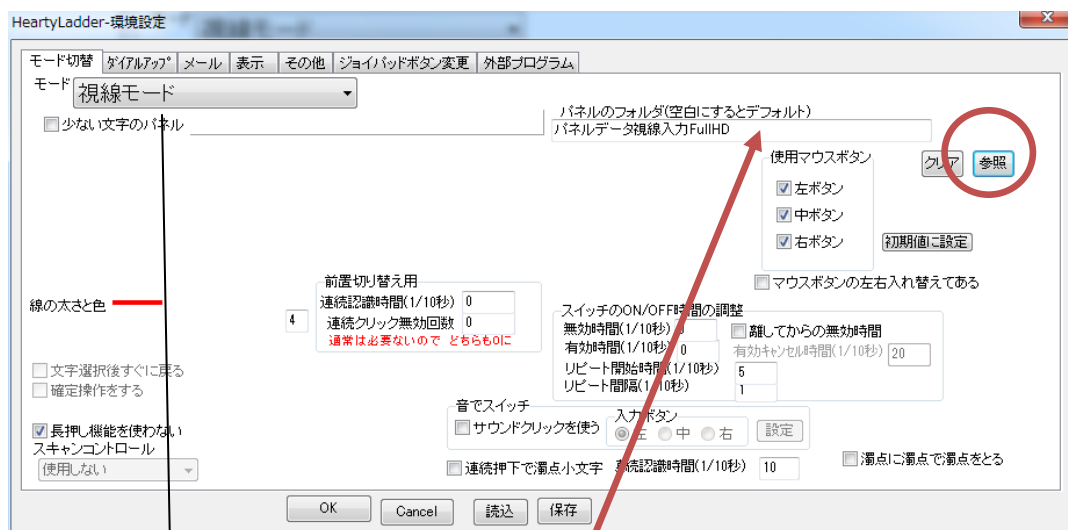
ホイール ホイールによるスクロールをしたいところを指定すると、そのエリアの上下にスクロールエリアが出ます。そこに視点を合わせるとエリアがスクロールします。決定操作で解除されます。

ドラッグ または 左ボタン o n

ドラッグ&ドロップ操作をするための機能です。最初の決定位置で左ボタンを押下し、次の決定位置で放します。

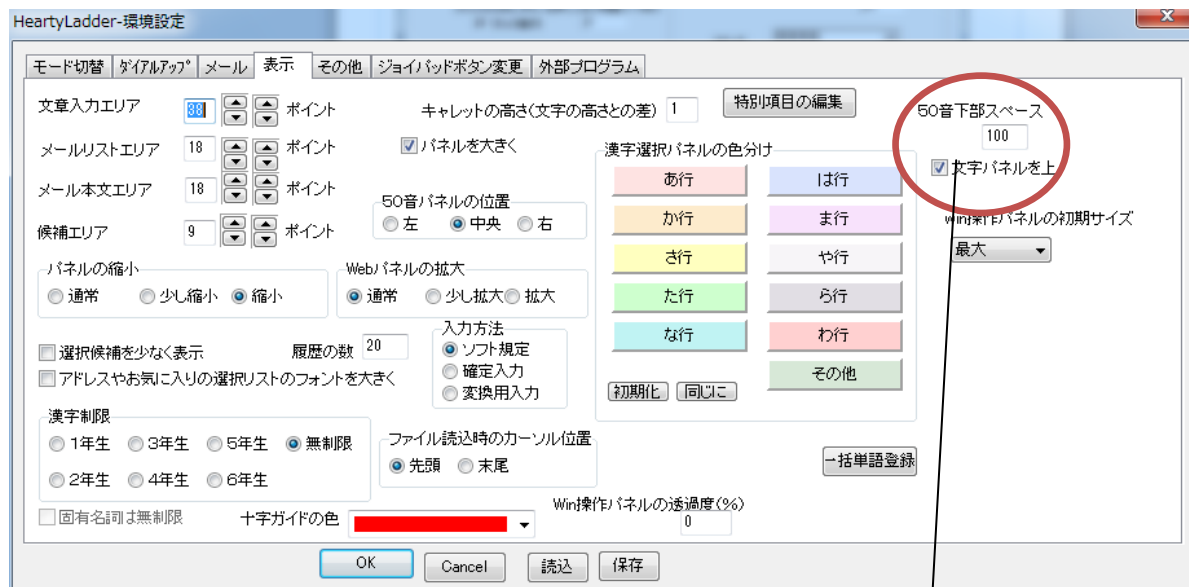


HeartyLadderの方の設定



視線入力モードにしてください。

パネルも視線用のパネルフォルダにしてください。



HeartyLadderのパネルの下の方の操作がしにくい場合、ここを調整して下さい。チェックを入れると、パネルと文字入力エリアが逆になります。